

IHI、栗本鐵工所及び松尾橋梁の 橋梁・水門事業の統合について

2009年5月18日



国内橋梁市場の動向

- 公共事業の発注量・金額ともに抑制傾向が継続
- 今後も先行き不透明な状況
- 総合評価落札方式の普及

国内水門市場の動向

①市場規模に比べ依然業者数が多い

各社生き残りをかけグループ化を目指した動きがあり、今後本格的な統合が活発になると予想される

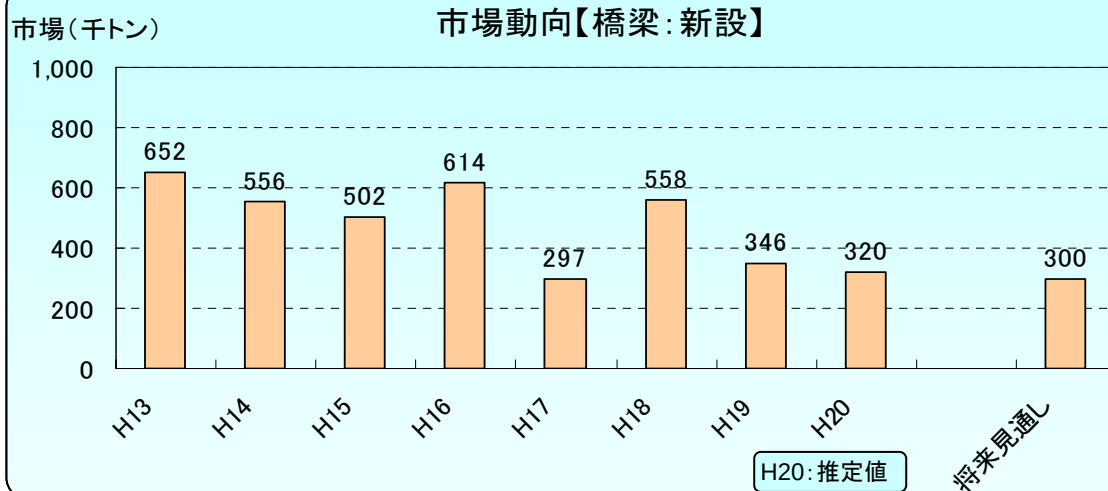
①有力メーカーによる競争激化

大規模・高難度工事を中心に競争が激化し、体力強化が求められている

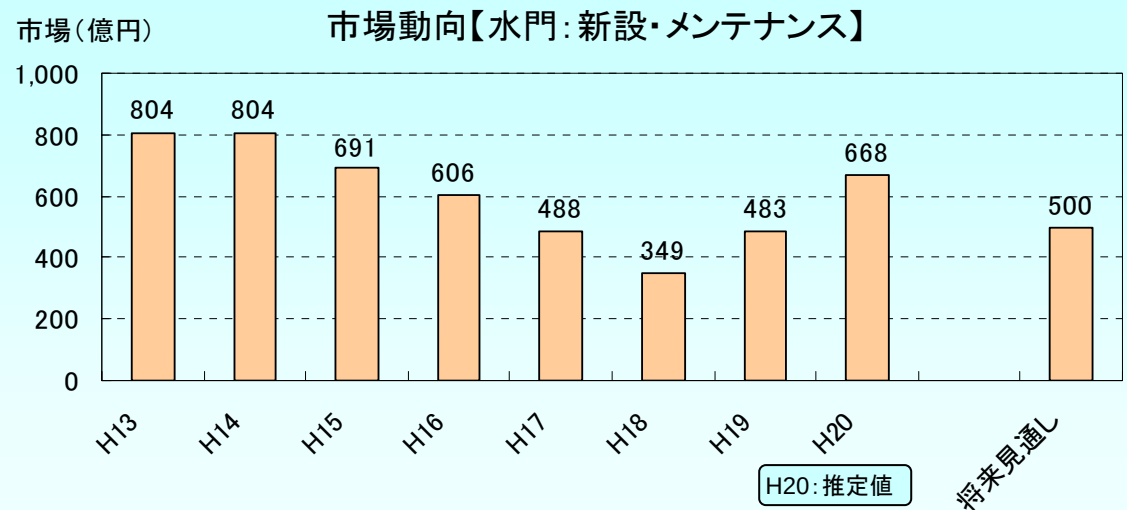
②総合エンジニアリング力の強化

今まで培ってきた技術、生産ノウハウを堅持・強化するとともに、品質を含む技術競争力、コスト競争力、企画・提案力による差別化を推進する

市場動向(橋梁・水門)



※IHI独自調査に基づく



※IHI独自調査に基づく

橋梁・水門業界におけるトップクラスの
技術力・コスト競争力を有し、グローバルに展開する
総合エンジニアリング企業へ

IHI

(統合対象事業)
橋梁・水門他

グローバル展開力
技術力・調達力・

+

生産拠点
コスト競争力をもつ

アイエフイー

(統合対象事業)
橋梁・水門他



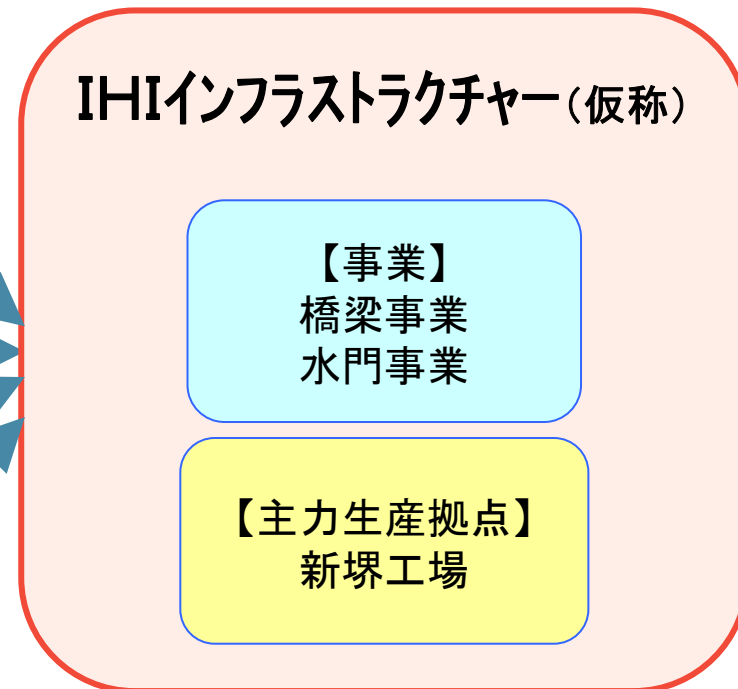
(統合対象事業)
橋梁他



現状



統合会社



国内最大級の生産能力を持つ
橋梁・水門併営企業

低コスト・高品質に加え、高度な技術開発力を
集約してグローバルな事業展開

隣接する堺工場(松尾橋梁)と
大阪臨海工場(栗本橋梁エ
ンジニアリング)を一体化

経営資源を集中して生産設備の効率化を
図り、競争力ある製作コストを実現

技術力・コスト競争力を有する
総合エンジニアリング企業

橋梁事業では中規模以上の工事を、
水門事業では大型・高難度の工事を
中心として収益拡大を図る

名 称

株式会社IHIインフラストラクチャー（仮称）

本社所在地

大阪府堺市

事 業

橋梁事業、水門事業、鋼管、水管橋、沿岸海洋構造物他

株 主

株式会社 IHI 100%

目標売上高

700億円（連結ベース）

従業員数

900名（連結ベース）

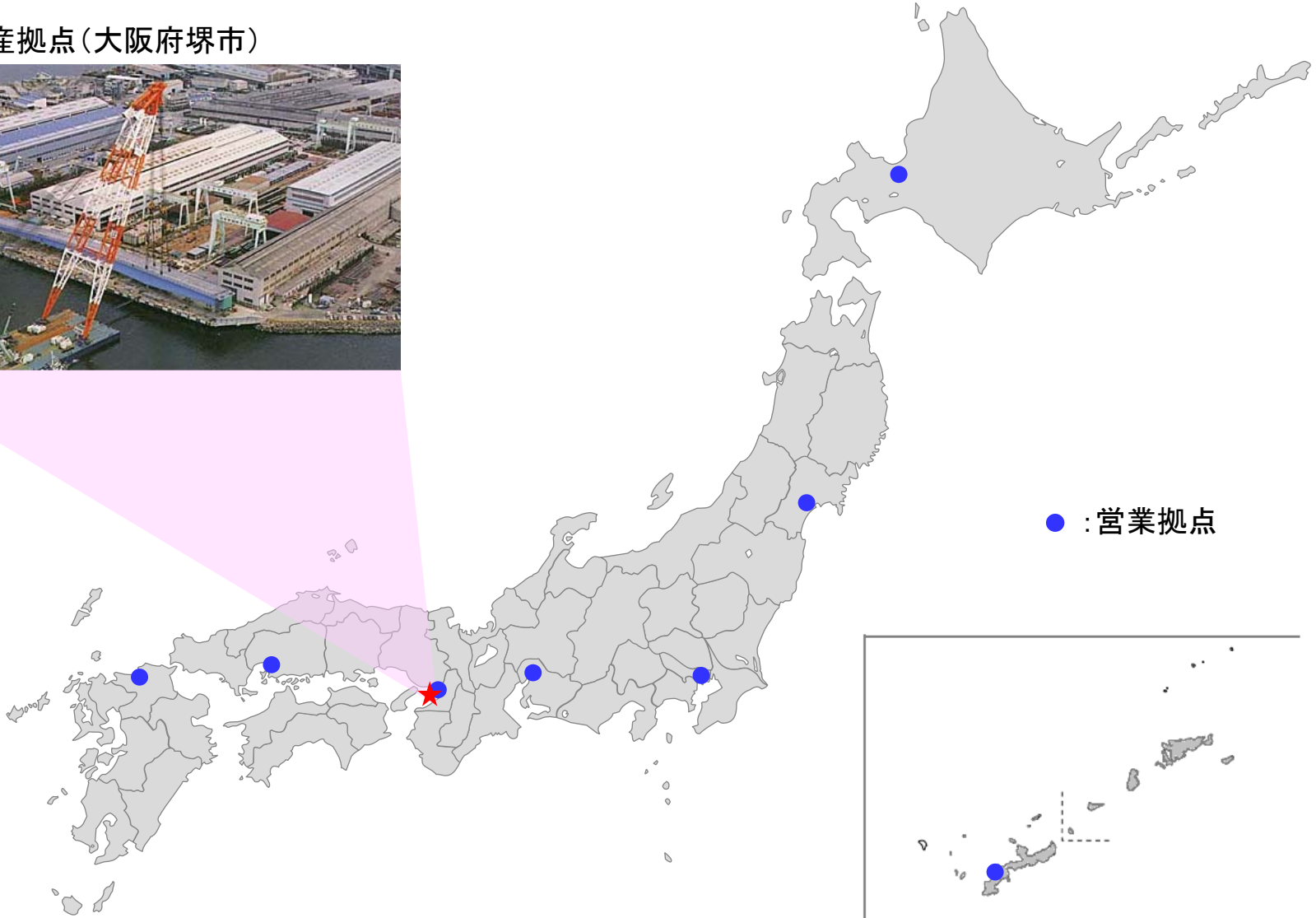
主力生産拠点

大阪府堺市

国内営業拠点

札幌、仙台、東京、名古屋、大阪、広島、福岡、沖縄

主力生産拠点(大阪府堺市)



コストシナジー

- 工場一体化及びレイアウトの最適化による生産性の向上
- 間接部門・営業部門の集約による販管費の削減
- 部品・鋼材等の調達力向上

技術・開発シナジー

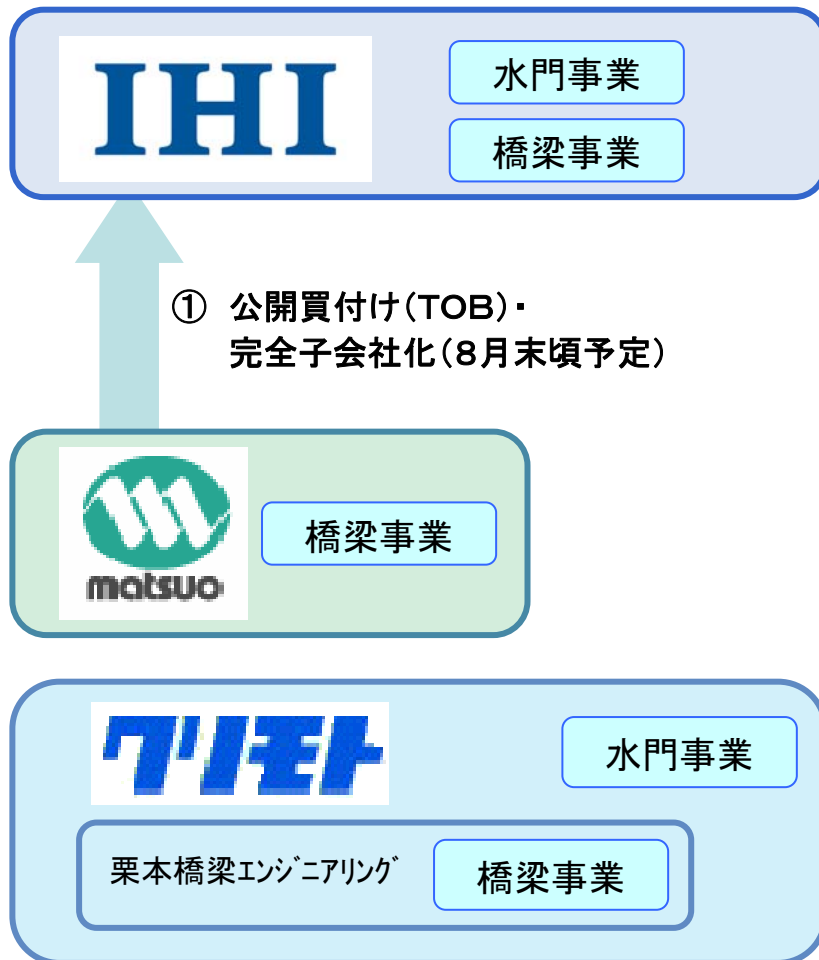
- 技術者の集約による受注機会の拡大
- ノウハウの共有化による技術提案力の向上
- 高度な技術開発力の集約
- 海外大型工事に対応できる技術者の確保



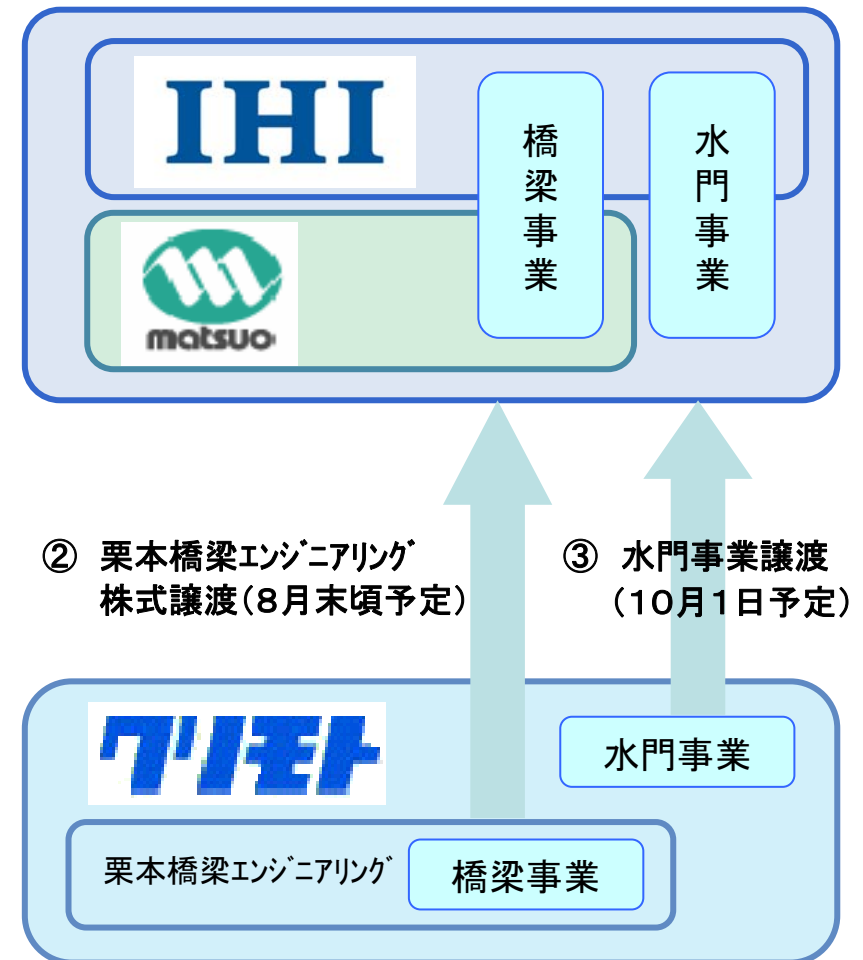
橋梁・水門両業界におけるトップクラスの
総合エンジニアリング企業へ

事業統合ストラクチャー(1)

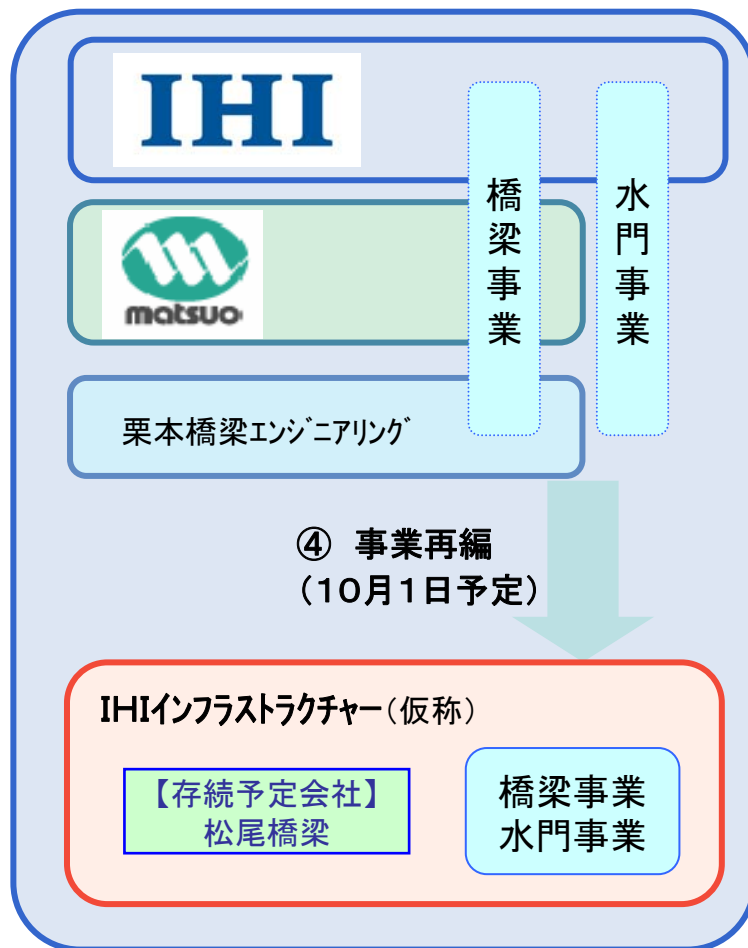
STEP1 : 松尾橋梁の完全子会社化



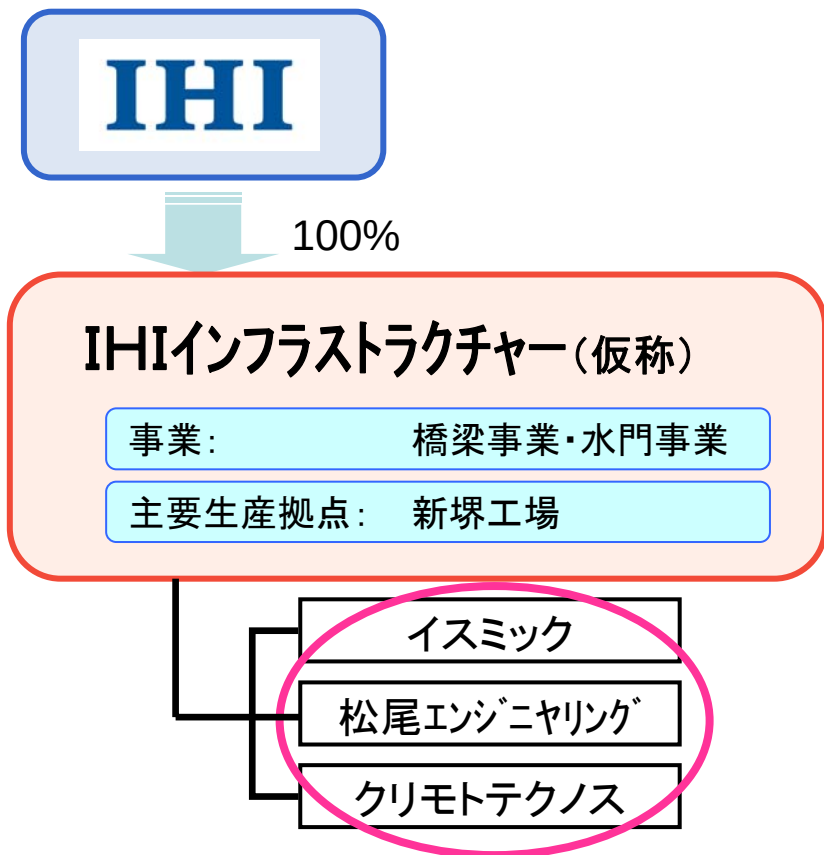
STEP2 : 栗本橋梁エンジニアリングの株式譲渡等



STEP3 : IHIグループ内事業再編



統合会社のイメージ



注: メンテナンス子会社(イスマック, 松尾エンジニアリング, クリモテクノス)の再編については, 今後検討を進めてまいります。

日 程	イベント
2009年5月18日(月)	基本合意書締結に関する取締役会決議
2009年5月18日(月)	基本合意書締結
2009年5月19日(火)(予定)	IHIによる松尾橋梁への公開買付け開始
2009年6月16日(火)(予定)	IHIによる松尾橋梁への公開買付け終了
2009年8月末頃(予定)	IHIによる松尾橋梁の完全子会社化
2009年8月末頃(予定)	IHIと栗本鐵工所による栗本橋梁エンジニアリングの株式譲渡契約締結・実行
2009年8月末頃(予定)	IHIと栗本鐵工所による栗本鐵工所の水門事業の事業譲渡契約締結
2009年10月1日(木)(予定)	水門事業の譲渡実行、統合の完了、統合会社発足

Explore the Engineering Edge



ご注意

本資料にて開示されているデータや将来予測は、本資料の発表日現在の入手可能な情報に基づき、株式会社IHIが判断した内容であり、リスクや不確実性を含んでおります。従いまして、本情報および本資料の利用は、他の方法により入手された情報とも照合確認し、利用者の判断によって行ってくださいようお願いいたします。また、資料中に記載の内容、スケジュールなどは、発表日現在の予定であり、今後変更の可能性があることをご承知おきください。本資料利用の結果生じた、いかなる損害についても、当社は一切責任を負うものではないことをご認識いただくようお願い申し上げます。